

●世界の主な火山活動

平成30年(2018年)12月に被害を伴った噴火が報告された主な火山(日本を除く)*は以下のとおり。

クラカタウ(Krakatau) インドネシア(図中A) 標高813m

2018年6月頃から噴火が断続的に続いており、22日に山体崩壊によると考えられる津波が発生した(インドネシア火山地質災害対策局(PVMBG)による)。ダーウィンVAACによると、23日に噴煙が海拔約16kmまで上昇しているのが衛星で確認された。

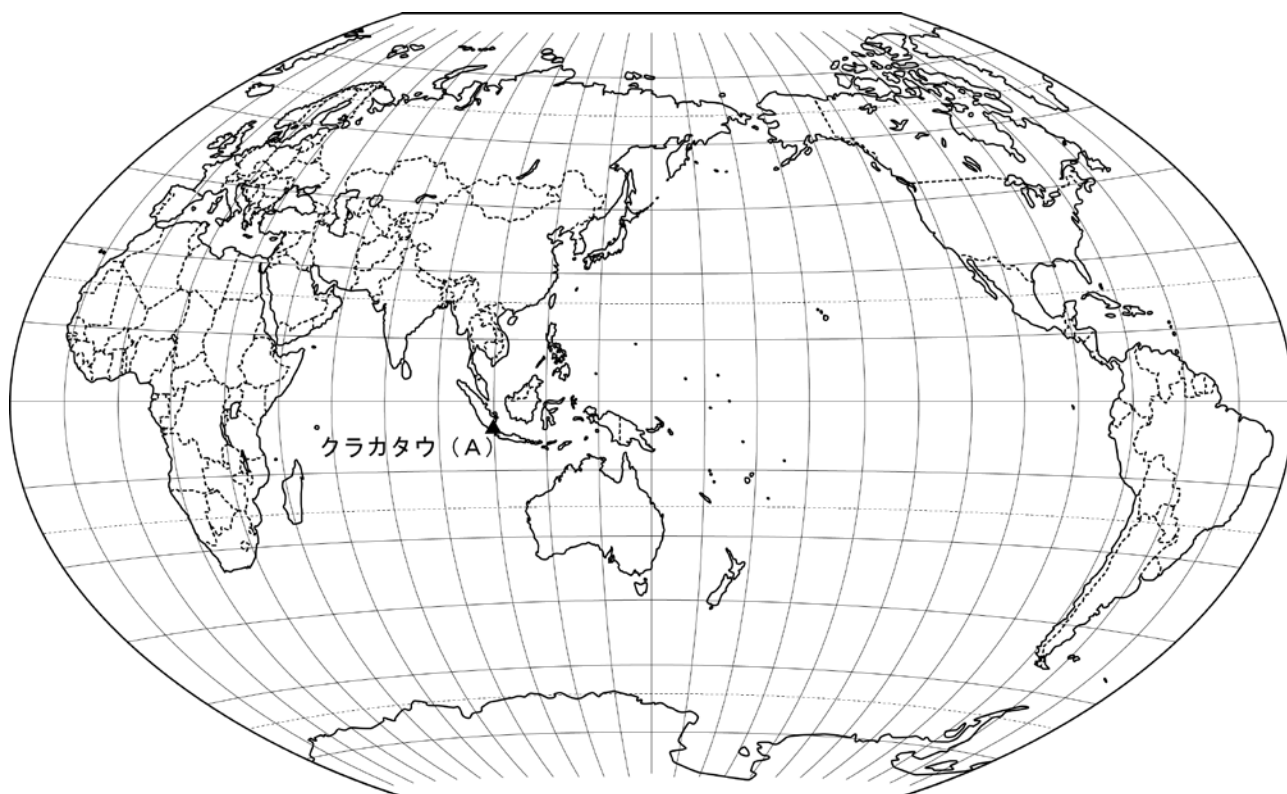


図 平成30年(2018年)12月に被害を伴った噴火が発生した主な火山(日本を除く)*

* インドネシア火山地質災害対策局のホームページ“Kebencanaan Geologi”(http://www.vsi.esdm.go.id/)、ダーウィンVAACのホームページ“BoM-Darwin Volcanic Ash Advisory Centre”(http://www.bom.gov.au/info/vaac/)、米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report”(http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁:「火山観測指針(参考編)」による。